

事業所名 オレンジII 支援プログラム (児童発達支援) 作成日 2025年 11月 1日

法人(事業所)理念		「明るく・楽しく・のびのびと」を理念とし、子どもたちの心に寄り添いながら発達段階に応じた療育支援を行います						
支援方針		お子様一人ひとりの個性とニーズを尊重し、楽しく安心して過ごせる環境を提供し、集団活動と個別活動を取り入れながらお子様の成長をサポートします ご家族様が安心して子育てができる環境づくりを支援します						
営業時間		平日	11時	30分	17時	30分	送迎実施の有無	あり・なし
		休校日・祝日 (月～金)	10時	0分	16時	0分		
		支援内容						
本人支援	健康・生活	・健康管理：来所時に顔色や様子の観察と把握を行います ・身辺自立：衣類の着脱、排泄、食事などの基本的日常生活の動作を習得できるよう支援します						
	運動・感覚	・身体機能向上：リトミック体操や鬼ごっこ等、楽しみながら体を動かし健康な体づくりをサポートします ・感覚統合療法：小麦粉粘土等触覚を刺激した活動や、バランスストーンを使った運動でバランス感覚を養います ・戸外活動：公園等屋外に出て、季節の移り変わりを感じ、触れることで新たな発見や学びに繋がります						
	認知・行動	・認知スキルの向上：知育玩具やパズルを通じて形や色の概念の習得に努め、記憶力・集中力を育みます						
	言語コミュニケーション	・言語発達支援：語力向上のためのフラッシュカードや単語ゲームを正しい言葉学びます ・言語表出：お友達やスタッフと、様々な体験を通して言語の習得や自発的な発語を促す支援を行います ・集団活動：グループワークを通して、自分の気持ちや考えを相手に伝える機会を設ける。話し言葉やジェスチャーを用いて、思いが伝えられるように支援する						
	人間関係 社会性	・ごっこ遊びやルールのあるゲーム、協力を必要とする遊びを通して、人に伝える・話を聞くこと等、社会性に必要な「人との関り」を持てるように支援する						
	家族支援	ご家族(兄弟を含めて)が安心して子育てを行うことが出来るように、一緒に支援を考えサポートしていきます。また、日頃の活動やご家庭での様子を共有できるように送迎時に様子の伝達、連絡帳にはICTサービスを導入し情報共有に努めます			移行支援		子供達の成長には様々なライフステージがあり、そのライフステージに合わせたサポートを行います。さらに高校卒業後等のライフステージの切り替えがスムーズにいくように、学校や保護者、その他の関係機関と連携し情報共有しながら支援していきます	
	地域支援・地域連携	お子様やご家族の困り感などを減らし将来に向けて困るであろうことを予測しつつ必要に応じて関係機関(保育園・幼稚園・学校・他の療育機関)との情報共有および情報提供を行い連携を図ります			職員の質の向上		保育士、児童指導員をはじめ職員それぞれの強みを生かしチーム療育を行います。社内研修・社外研修を積極的に取り入れ職員全体で療育の質の向上を図ります。	
	主な行事等	春：入学・進学のお祝い、子供の日行事、戸外活動等 夏：七夕行事、プール活動、夏祭り活動、昼食調理活動、外出活動等 秋：戸外活動、地域の体育館での運動活動、ハロウィン行事等 冬：クリスマス行事、書初め活動、節分行事、卒業のお祝い等						